

# 令和四年度採用

## 山梨県公立学校教員選考検査

### 中学校（国語）

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

#### 注 意

- 一 この問題は三問五ページで、時間は六十分です。
- 二 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 三 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 四 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 五 解答用紙を持ち出してはいけません。

中学校国語

一 次の文章を読んで、一～八の問いに答えよ。

**\*著作権法に基づき掲載は省略します。**

**\*著作権法に基づき掲載は省略します。**

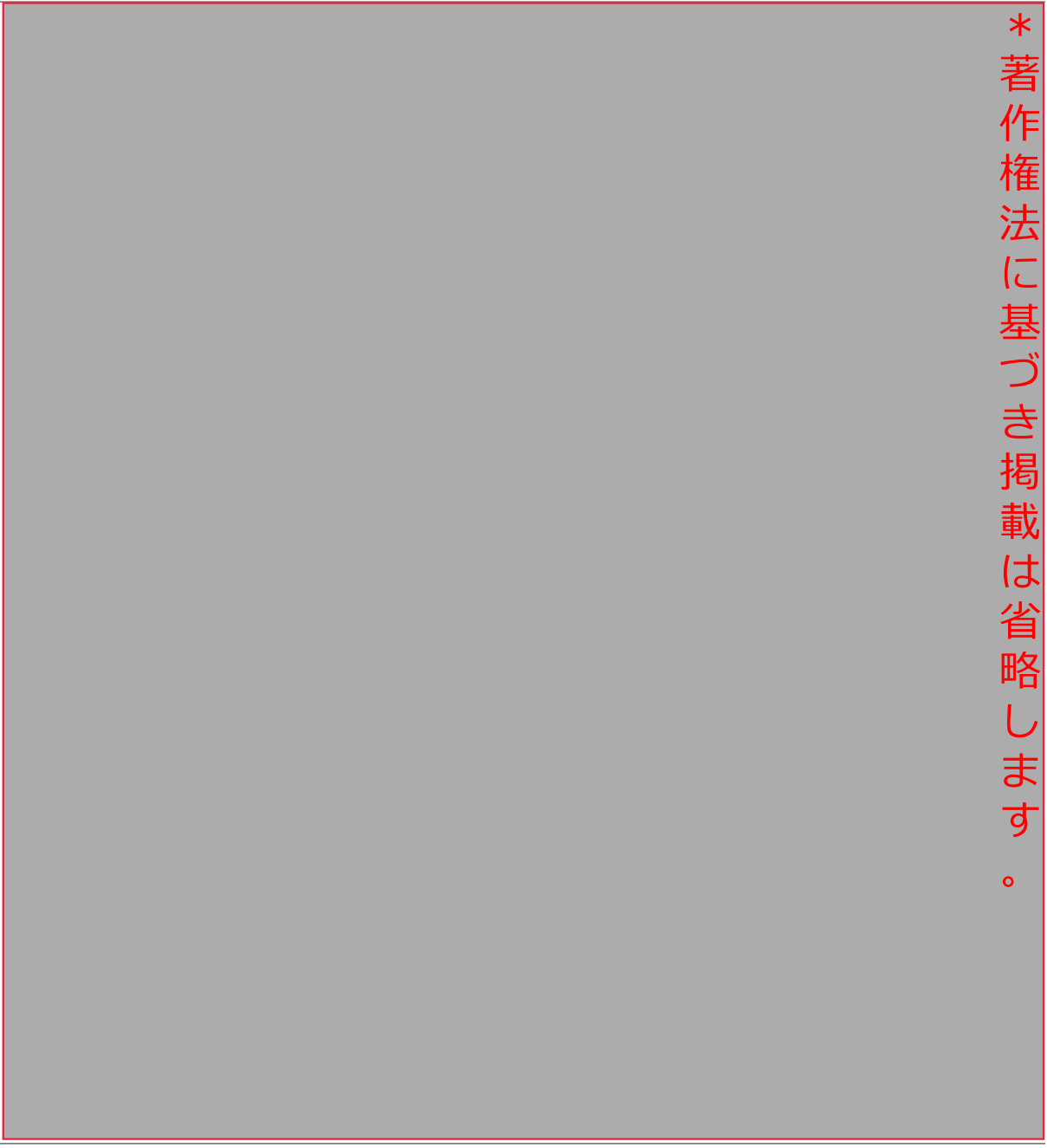
一 「<sup>b</sup>阻まれて」、 「<sup>d</sup>模索」の読み方をひらがなで記せ。

二 「<sup>a</sup>アきる」、 「<sup>c</sup>アイマイ」を漢字に直して記せ。(楷書で正確に書くこと)

三 「<sup>①</sup>「空き」が生まれます」とあるが、「空き」があることの利点を、本文中から二十五字で抜き出して記せ。

四 「<sup>②</sup>西洋のフォーク、ナイフとは全く異なる「関係のデザイン」」とはどういうデザインか、「もの」、「用途」という言葉を使って四十文字以上四十五字以内で説明せよ。

五 「<sup>③</sup>人間の側に備わっている「考える」力や「適応する」力を引き出す」とあるが、この結果、「ふろしき」はどのような特徴を持つようになったか、五十文字以上五十五字以内で説明せよ。



六 この文章で述べられている内容と同じものはどれか。最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

- ア、日本のメーカーやデザイナーが作る製品は、一つの作品として、完成度が高く、カスタマイズしやすくなっている。
- イ、日本の箸は、先を細くし、繊細な動きに対応したり、丁寧な表面仕上げや材質選びにも伝統が活かされたりしてきた。
- ウ、箸を使いこなす海外の人々が増加した事実が示すとおり、日本のデザインはもともと内向きではなく、海外向きだった。
- エ、二十世紀後半こそ、日常の生活道具の美しさを競った時代であり、日本文化の価値の高まりと密接に関係している。

七 本文の構成や展開の説明として最も適当なものはどれか。次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

- ア、「ほどほどのデザイン」の利点を示し、日常生活にある道具の中から「箸」と「ふろしき」を比較して、その違いを明確にしながら道具の利便さについて述べている。
- イ、「ほどほどのデザイン」の価値を示し、日本的な感性を文化的価値という観点で見直して、デザインの美しさの必要性を明確にしながら人の豊かさについて述べている。
- ウ、「ほどほどのデザイン」の課題を示し、日本の「箸」と西洋のフォークとナイフを比較して、人類と道具の進化の過程を説明しながら道具の利便さについて述べている。
- エ、「ほどほどのデザイン」の定義を示し、日常生活にある道具を人との関係という観点で見直して、日本のデザインの特徴を説明しながら人の豊かさについて述べている。

八 次は、中学校学習指導要領「国語」の内容〔知識及び技能〕(2)情報の扱い方に関する事項アについて、学年ごとにまとめた表である。表の中の空欄ア～ウにあてはまる言葉を漢字で記せ。なお、同じ記号には、同じ言葉が入るものとする。

第一学年	第二学年	第三学年
(2) 話や文章に含まれている情報の扱い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。		
(ア) と結果、意見と (イ) など情報と情報との 関係について理解すること。	意見と(イ)、具体と (ウ) など情報と情報との 関係について理解すること。	具体と(ウ) など情報と情 報との関係について理解を深め ること。

二

次の文章を読んで、一～六の問いに答えよ。

**\*著作権法に基づき掲載は省略します。**

\* 著作権法に基づき掲載は省略します。

**\*著作権法に基づき掲載は省略します。**

- 一 「<sup>a</sup>見」の活用の種類と活用形を漢字で記せ。
- 二 「<sup>①</sup>言葉
- 三 「<sup>②</sup>」にあてはまる言葉を、本文中から七字で抜き出して記せ。
- 四 「<sup>③</sup>歌聖と呼ばれる」ようになったのはなぜだと筆者は考えているか、その理由を記せ。
- 五 「<sup>④</sup>もう一つの世界」とは何か、本文中から九字で抜き出して記せ。
- 六 この文章には、「彼方のコトバ」という題が付いているが、「言葉」と比較して、この文章における「コトバ」の意味を百字以内で説明せよ。

**三**

次の文章を読んで、一～五の問いに答えよ。

**\*著作権法に基づき掲載は省略します。**

- 一 「<sup>a</sup>惜しう」、「<sup>b</sup>候ふ」を音読する場合、その読み方をすべてひらがなで答えよ。
- 二 「<sup>A</sup>ける」の品詞・意味・活用形を漢字で記せ。
- 三 「<sup>①</sup>など、かうは泣かせ給ふぞ」を現代語訳せよ。
- 四 「<sup>②</sup>かくほどなくうつろひ候ふなり」を現代語訳せよ。
- 五 「<sup>③</sup>」<sup>③</sup>「よよ」と泣きければ」とあるが、その理由を説明せよ。

一							
八	六	五		四	三	二	一
ア	イ	き	わ	何	人	も	人
原因		る	せ	十	の	の	が
イ	七	こ	た	通	用	の	も
		と	対	り	途	側	の
根拠	エ	5 5	応	も	に	か	と
		が	の	合	ら	自	c
ウ	抽象	で	包	わ	使	分	d
		き	み	せ	用	な	曖昧
ウ	抽象	る	方	て	法	り	もさく
		こ	を	自	を	の	
ウ	抽象	と	生	由	教	仕	もさく
		や	み	に	え	方	
ウ	抽象	使	出	使	示	で	もさく
		わ	し	え	す	付	
ウ	抽象	な	、	る	デ	き	もさく
		い	あ	デ	ザ	合	
ウ	抽象	時	ら	ザ	イ	う	もさく
		の	ゆ	イ	ン	こ	
ウ	抽象	保	る	ン	で	と	もさく
		管	包	4 5	は	を	
ウ	抽象	も	む		な	可	もさく
		容	対		く	能	
ウ	抽象	易	象		、	に	もさく
		に	に		使	す	
ウ	抽象	で	合		う	る	もさく

二					
六	五	四	三	二	一
や	逝	人麻呂が死者の思いを写し取るといふ神聖な役割を果たしていたから。			
語	き	歌人の心情を謳いあげるだけでなく、十分に語る言葉を持たない者たちの思いを言葉に表現し、これから先			
る	し	の未来に残そうとすること。			
言	者				
葉	た				
を	ち				
持	の				
た	世				
な	界				
い	や				
者	書				
の	き				
心	言				
情	葉				
や	に				
思	よ				
い	っ				
を	て				
表	、				
し	既				
て	に				
い	現				
る	実				
。	の				
の	世				

三				
五	四	三	二	一
から。	なぜこのようにお泣きになるのか			
風が激しく吹いているのを見て、父親が作った麦の花が散って、実が付かないのではないかと心配になった	このように短い間に散ってしまうのでございます			

一	二	三	四	五	六	配点
・	・	・	・	・	・	
八	三	五	三	四	二	
各	各	各	各	各	各	
3	4	8	4	6	4	
×	×	×	×	×	×	
5	5	2	5	2	4	
∥	∥	∥	∥	∥	∥	
1	2	1	2	1	2	
5	0	6	0	8	4	
点	点	点	点	点	点	
合計						
一	二	三	四	五	六	
各	各	各	各	各	各	
3	4	4	4	4	4	
×	×	×	×	×	×	
5	5	3	3	3	3	
∥	∥	∥	∥	∥	∥	
1	2	1	1	1	1	
5	2	2	2	2	2	
点	点	点	点	点	点	
100点						